

総務部長（竹内正隆君）

本市の自主防災組織の設立状況についてお答えをいたします。

現在、市内 384 町内会のうち 354 町内会が自主防災組織を設立しており、その組織率は 92.2%となっております。

地域別の組織率の状況につきましては、松任地域が 93.1%、美川地域が 100%、鶴来地域が 95.9%、白山ろく地域が 79%となっております。白山ろく地域の組織率が低くなっております。その理由としては、高齢化が進み担い手が不足している町内会が多いという事情によるものというふうにも考えております。

次に、地区単位の組織については、出城地区、一木地区、湊地区、御手洗地区、千代野地区の 5 つの地区で自主防災委員会が設立されております。しかしながら、これらを統括する連絡協議会のような組織は現在のところございません。

また、設立していない町内会や地区に対しては、毎年文書により設立を促しているほか、職員がまちかど市民講座に出向いたり、県の自主防災アドバイザー派遣制度を紹介するなどして設立を促しているところであります。

地区単位での自主防災委員会を組織することにより、単独の町内会では困難な防災訓練の実施が可能になることもあります。また、日ごろから市と自主防災委員会が定期的に話し合いの場を持ちやすくなるなど、その有効性から、今後も地域単位の組織の結成を進めてまいりたいと考えております。

以上です。